

2023  ベルマーク

# 「教育応援隊」に 参加・応募しませんか

子どもたちに新たな感動・体験を！

2023年度  
四つの  
「教育応援隊」  
があります

## ベルマーク版「オーサー・ビジット」



本の著者が学校へ！

子どもたちに人気の本を書いた著者（オーサー）が、直接学校を訪問（ビジット）し、とっておきの授業をします。朝日新聞との共同企画です。ベルマーク預金を使って授業を「購入」していただく形になります。

### 【授業】

1～2時間程度です。応募校の中からオーサー本人が訪問校を選びます。学校の希望日程をもとに調整し、基本的に9～12月の間に実施します。学年単位での開催や保護者の参加も可能ですのでご相談ください。

### 【応募方法】

朝日新聞のイーポスト (<https://que.digital.asahi.com/epost/>) にある申し込みフォームからご応募ください。

イーポストのトップページから「オーサー・ビジット」を選び、入力画面に以下の必要事項を記入してください。

希望するオーサー名▽学校名と郵便番号・住所・電話・ファクス番号▽校長先生のお名前▽児童・生徒数▽ベルマークのPTA番号（登録番号）▽授業を希望する学級・学年とその人数▽応募担当教諭または担当者のお名前・電話番号・メールアドレス▽開催希望日（第3希望まで）。

さらに、オーサーに向けてのメッセージや、学校の自慢などを、400字程度で記入してください。オーサーが訪問校を選ぶ際の参考にします。そのほか、子どもたちの寄せ書きなど、別にアピールしたいものがあれば、学校名と担当者名などを明記したうえで、事務局へのメールに添付して別途お送りください。

### 【締切】

7月4日（火）

### 【訪問校決定】

応募いただいた中から、オーサーが1校を選びます。訪問先の担当者には決定の通知を出しますが、結果についてのお問い合わせはご遠慮ください。

### 【費用】

訪問校に決まったら、ベルマーク預金から3万円（別途消費税2700円＝代金の9割にかかります）をお支払いください。うち5千円分はオーサーに関する書籍を選んで購入していただけます。ベルマークの協力会社・日教販からの購入になります。

### 【お問い合わせ先】

オーサー・ビジットについて

事務局 メール [dokusho-ouen@asahi.com](mailto:dokusho-ouen@asahi.com)

F A X 03-5541-8611

訪問決定後の手続きについて

ベルマーク教育助成財団 メール [toiawase@bellmark.or.jp](mailto:toiawase@bellmark.or.jp)

T E L 03-5638-2320

F A X 03-5638-2321

## Author Profile

### 尾木 直樹（教育評論家）

おぎ・なおき

1947年滋賀県生まれ。中学、高校の国語教師を22年間務めた後、大学教育にも20年以上携わる。法政大学名誉教授。臨床教育研究所「虹」所長として、いじめや子育てなどの問題について、現場に根ざした調査・研究、評論を展開。「尾木ママ」の愛称で、テレビやラジオなど多方面で活躍している。『学習まんが小学生日記 尾木ママと考える！ぼくらの新道徳1・2』（小学館）など著書多数。



### 宮西 達也（絵本作家）

みやにし・たつや

1956年静岡県生まれ。『きょうはなんてうんがいいんだろう』（鈴木出版）で講談社出版文化賞絵本賞、『ふしぎなキャンディーやさん』（金の星社）で日本絵本賞読者賞。宮西さんのティラノサウルスシリーズが原作で坂本龍一さんが音楽を手がけた映画「さよなら、ティラノ」（静野孔文監督）が公開、DVDもリリース。読み聞かせやワークショップなどにも力を入れている。



## 防災科学教室 (共催・国立研究開発法人 防災科学技術研究所)

日本は自然災害と隣り合わせの国です。地震、津波、土砂災害、噴火、雪崩などのさまざまな災害に毎年のように見舞われ、さらに南海トラフ巨大地震の発生も予想されています。

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 (防災科研) は災害の予測や予防、災害発生時の対応、復興など、防災力を向上させるための研究をしています。「防災科学教室」では、防災科研の研究者が講師を務め、災害の起こる仕組みや備えなどをお話します。

【対象】小・中学校、高等学校、特別支援学校など。児童・生徒だけでなく、保護者や教員を対象にした開催も可能です。

【費用】無料

【内容】地震、津波、火山噴火、気象などによる災害が発生するメカニズム、観測や予測の方法、身近な地域の危険性を知る方法、

科学実験、災害への備えなど。1回2時間程度。オンラインでの開催も可能です。

※講師のスケジュールを調整するため、希望日の1ヵ月以上前にお申し込みください。実施日は調整させていただく場合があります。また、日程や内容の都合により、お引き受けできない場合があります。



生きる、を支える科学技術



防災科研

## ミズノ・走り方教室

【対象】小・中学校。申し込みが10校に達した時点で締め切ります。

【内容】2時間程度、実技を中心に指導。派遣コーチの人数などは学校と相談して決めます。

【開催時期】9月以降。それ以前をご希望の場合はミズノのベルマーク担当にご相談ください。

【費用】開催が決まったら、ベルマーク預金から3万円(別途消費税2700円)を支払っていただきます。通常のお買いものと同

様に「ミズノ・走り方教室」として、ベルマーク財団に注文書を送ってください。他の必要経費は財団が負担します。

※ミズノの担当者や学校で、日程や条件の調整をしていただきます。折り合いがつかないときには開催できない場合があります。



## 絵本を届ける運動 (公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会)

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会は、アジアの子どもたちに絵本を届ける運動を1999年から行っています。これまで、カンボジアやラオス、ミャンマー(ビルマ)難民キャンプ、アフガニスタンなどに現地語の翻訳シールを貼った絵本を38万冊以上贈ってきました。ベルマーク財団は2000年からこの運動を支援しています。

【内容】絵本と翻訳シールが25セット届きます。説明書に沿って絵本に翻訳シールを貼ります。1人1冊分担すると1時間程度の作業です。完成した絵本は、シャンティの東京事務所まで宅配便などで返送します。1セット2500円の費用はベルマーク財団が負担しますが、完成品の返送費用は自己負担をお願いします。詳細はシャンティのHP (<https://sva.or.jp/ehon/>) もご参照ください。

【対象】中学校か高等学校、計20校。10月までに完成させて返送することが条件です。

【募集締切】7月28日(金) 必着。ただし、予定の20校に達した時点で締め切ります。

※申込書に加えて「絵本セット送付希望書」も必要です。ともにベルマーク財団HPからダウンロードできます。



### 申し込み方法

財団HP (<https://www.bellmark.or.jp/>) の「ダウンロード」→「各種申込書」から必要なものを取り出し、必要事項を記入のうえファクスか郵送で財団までお送りください。「絵本を届ける運動」の申込書と「ミズノ・走り方教室」の注文書は学校長印が必要です。

#### ●送り先

〒130-0026 東京都墨田区両国 3-25-5 JEI 両国ビル 9階  
ベルマーク教育助成財団「防災科学教室」係または「ミズノ・走り方教室」係、「絵本を届ける運動」係

#### ●お問い合わせ先

ベルマーク財団 (03-5638-2320)。ただしミズノ・走り方教室の授業内容はミズノのベルマーク担当 (0120-140-336) へ。



公益財団法人 ベルマーク教育助成財団